

人で輝くまち
鶴沼

2023年8月
特別号

8月17日開催！ 鶴沼皇大神宮例大祭

100年以上前につくられた九つの「人形山車」と「湯立神楽」の祭りが行われます



「人形山車」

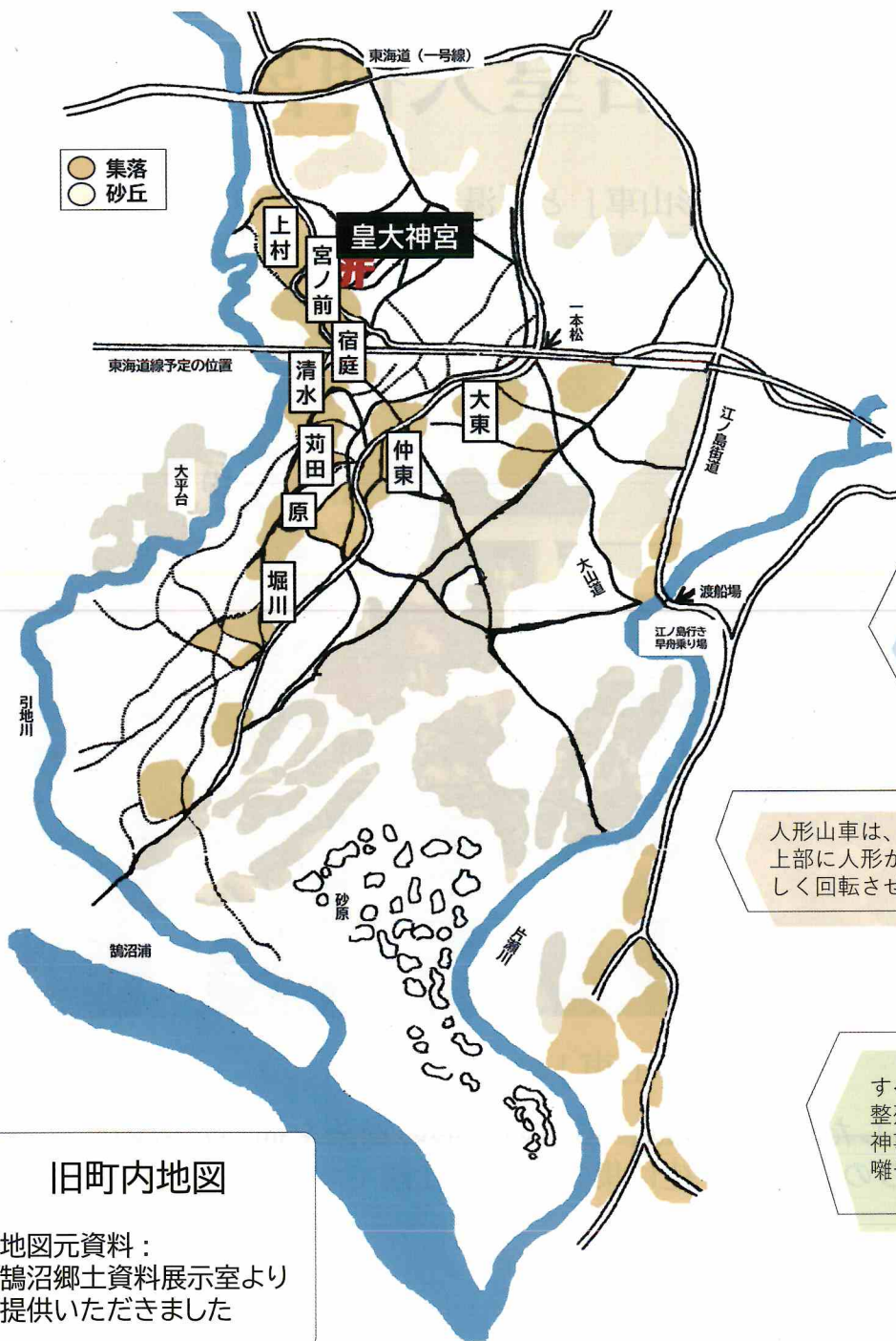
2層、3層にめぐらした豪華な幕は、頂上の人形の物語を描いたもの。
これらの山車が神社に集まる様は壮観です。

「湯立神楽」

鎌倉時代初期より鶴岡八幡宮の神楽男によって伝えられた神楽で、
生活の守護神である「産土神・火の神・水の神」の三神を神楽の場に招き、
神恩に感謝し、三神の御加護をいただく為に尊きお湯を神に供え、
無病息災を祈り、神人共楽の中にも諸霊を和め祭る神楽です。



昼過ぎから九つの人形山車が順に巡行を始め、
神社境内に揃った後、神事が始まります



宮之前町（那須与一）
上村町（源頼朝）
清水町（神武天皇）
宿庭町（源義経）
苅田町（徳川家康）
大東町（楠木正成）
仲東町（浦島太郎）
原町（日本武尊）
堀川町（仁徳天皇）
の順で巡行を開始します

背の高い山車は動くとき、上部の人形がゆらゆらと揺れながら進むため、歴史上の人物達があたかも歩いているように見えるのが不思議。

人形山車は、一本柱に二層目、三層目がついた構造。上部に人形が飾られ、下層はまわり舞台で、時々激しく回転させる、鶴沼型とも呼ばれる山車。

すべての山車が神社境内に集まり整列すると、神事が始まる。神事の間、太鼓が鳴り響き、囃子の競演が行われる。

旧町内地図

地図元資料：
鶴沼郷土資料展示室より
提供いただきました

圧倒的な迫力と優美さ、細やかな細工、
祭りに込められた人々の思い。
ぜひその目で確かめてみませんか？

鶴沼皇大神宮例大祭 8月17日

鶴沼皇大神宮(〒251-0021 神奈川県藤沢市鶴沼神明2-11-5)

<http://www.koudaijinguu.com/>

